せきゅ りてい時

事例から学ぶAndroid セキュリティの傾向と対策

株式会社OpenTone 金融Solution事業都

Bee-Team

BeeTeam とは

- ・ 玉侍、根侍、野侍、菱侍、川侍、大侍の6人の 侍(ギーグ)衆
- おぷとんらぼにコラムを掲載中

http://labs.opentone.co.jp/

自己紹介

- 名前:大羽久知(おおばひさし) 大侍
- 年齢: 20歳と240ヶ月
- 将来は憲兵団に入って内地勤務が夢
- 連絡先: hisashi.ohba@opentone.co.jp

Androidの情勢 - 成長するAndroid市場

- スマートフォン市場、特にAndroidユーザ数が急 成長
- アプリダウンロード数

Androidの情勢 - 脅威

- 不正アプリ数が急増
 - PCの約4倍の速度で増加

出典:

トレンドマイクロ「2012年 世界の脅威動向レポート セキュリティ・ラウンドアップ」

• モバイルマルウェアの Androidが標的

出典:

F-Secure [Mobile Threat Report Q4 2012]

本プレゼンテーションの流れ

• 前半

- 情報院出の脅威
- 一代表的なセキュリティインシデント (マルウェア)
- 利用者側の対策
- 代表的なセキュリティインシデント (脆弱性)
- 脆弱性に対する対策
- セキュアプログラミングの必要性

• 後半

- Androidにも潜む、脆弱性を産むコード
- 攻撃とセキュアプログラミング
- 脆弱性の原因

情報流出の脅威

- ・ 200万個以上のアプリを解析
 - 29万3091個が「明らかに悪意のあるアプリ」

「高リスク」に分類	51%
GooglePlayで公開	23%
ユーザの情報を不適切に流出	22%

出典:

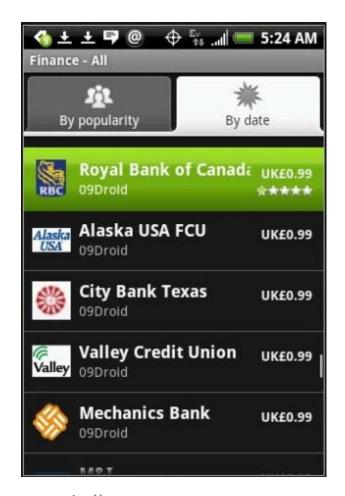
トレンドマイクロ「モバイル脅威の現状: Android向け不正アプリの23%がGoogle Play経由で提供」

代表的なセキュリティインシデント(マルウェア)

- Droid09 (2010.1)
- Geinimi (2010.12)
- DroidDreamLight (2011.6)
- the Movie/動画まとめ (2012.4)

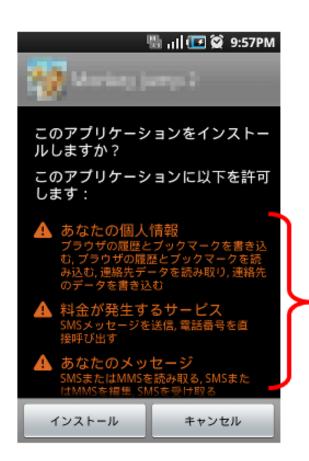
Droid09

- 2010.1発生
- オンラインバンキングアプリを 偽装
- ユーザ名やパスワードなどが 流出
- Android Market(当時)で 公開



出典: F-Secure

Geinimi



- 2010.12発生
- Android初のボット型ウィルス
- 意図しない電話発信やメールの 送受信、個人情報の漏えいなど が起こる

不審なアクセス許可が求められている

出典: IPA「Android OSを標的としたウイルスに関する注意喚起」

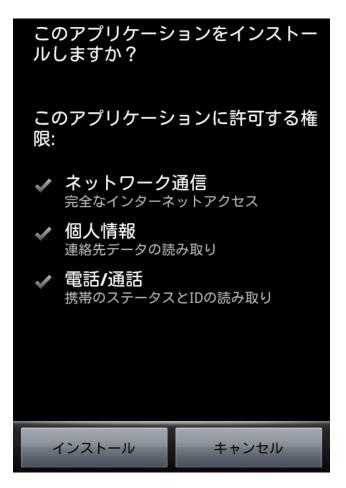
DroidDreamLight

- 2011.6発生
- トロイの木馬
- ・ ユーザ端末から個人情報等が流出
- Google Playで公開



出典: ITpro「Androidを狙う「DroidDreamLight」を知る |

the Movie/動画まとめ

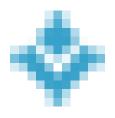


- 2012.4発生
- 「~the Movie」「~動画 まとめ」アプリで、数万件~ 数百万件の個人情報が大 量流出
- Google Playで公開

出典: シマンテック「日本の Android ユーザーから 個人情報を盗み出す "The Movie" マルウェア」

- 信頼できる公式アプリマーケットから入手する
 - 携帯キャリアの公式サイト
 - 審査が厳しい
 - Google Play
 - トップデベロッパー

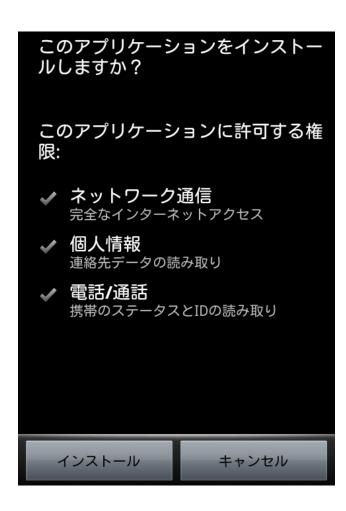
Google Play チームが選んだトップ レベルの Google Play デベロッパー





- 「パーミッション」の確認
 - Android特有のセキュリティ機構
 - ユーザーがインストールの可否を判 断

(アプリが必要とする権限を開発者が明示)



出典:@IT「Security & Trust - Androidセキュリティの今、これから」

マルウェアによく使われるパーミッション

ラベル名	パーミッション名
SMSの送信	SEND_SMS
SMSの受信	RECEIVE_SMS
連絡先データの読み取り	READ_CONTACTS
起動時に自動的に開始	RECEIVE_BOOT_COMPLE TED
完全なインターネットアクセス	INTERNET
携帯のステータスとIDの読み取り	READ_PHONE_STATE
おおよその位置情報(ネットワーク 基地局)	ACCESS_COARSE_LOCAT ION
精細な位置情報(GPS)	ACCESS_FINE_LOCATION

出典: @IT「Security & Trust - Androidセキュリティの今、これから」 @IT「Androidを取り巻く脅威——ユーザーにできることは?」

- セキュリティアプリの導入
 - 有料、無料問わず多くのベンダーからリリース
 - ただし、PC向けほど効果に期待はできない (一定の効果はあるが、機能に限界があると理解した上で利用)
 - ▶ メールの添付ファイルに用心
 - ➤ 怪しいサイトには行かない
 - ▶ 「パーミッション」を確認する

出典:ITmedia「ホント? PC並みには期待できないAndroidのウイルス対策アプリ」

代表的なセキュリティインシデント (脆弱性)

• Skype (2011.4)



Dropbox (2011.8)



Skypeの脆弱性

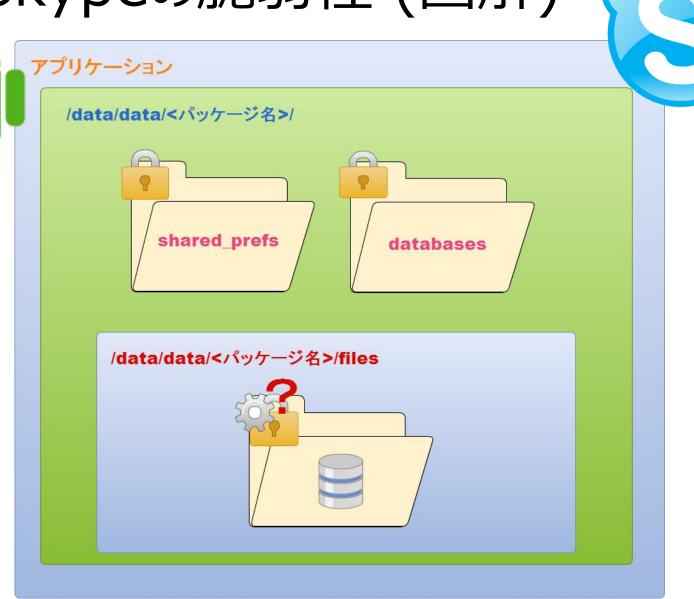


- 2011.4発生
- 情報流出の恐れ
 - キャッシュされたプロファイル、インスタントメッセージ
- 原因
 - 独自の場所にデータを保存
 - アクセス許可が未設定

出典:

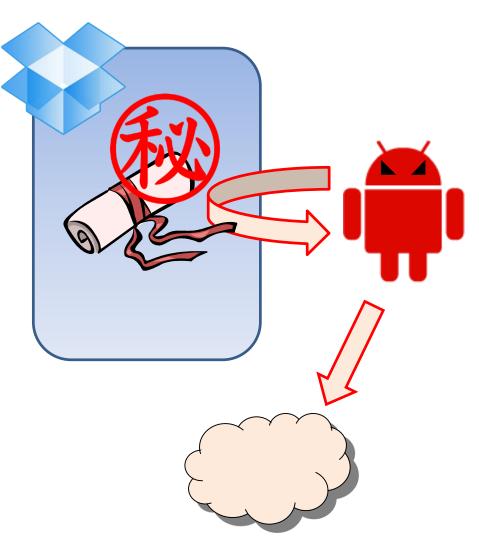
Think IT「Android Security 安全なアプリケーションを作成するために」

Skypeの脆弱性 (図解)



Dropboxの脆弱性

- 2011.8発生
- Dropboxのデータを別 アプリから自由に読み 書き
 - 意図せず個人情報を 流出させてしまう可能性
- ContentProviderの アクセス制限が未設定



ContentProvider

- アプリケーション間でデータを共有するための仕組 みの一つ
 - 通常、アプリケーションで保存されるデータは、他のアプリケーションからアクセスできない

• アクセス制限設定が出来る

ContentProviderのアクセス制限設定

公開

```
android:name="xxx"
android:authorities="xxx" />
```

非公開

```
android:name="xxx"
     android:authorities="xxx"
     android:exported="false" />
```

セキュアプログラミングの必要性

- Androidアプリは比較的容易に作成できる
- セキュアプログラミングの知識は重要!

意図せずセキュリティ被害の加害者に!!

本プレゼンテーションの流れ

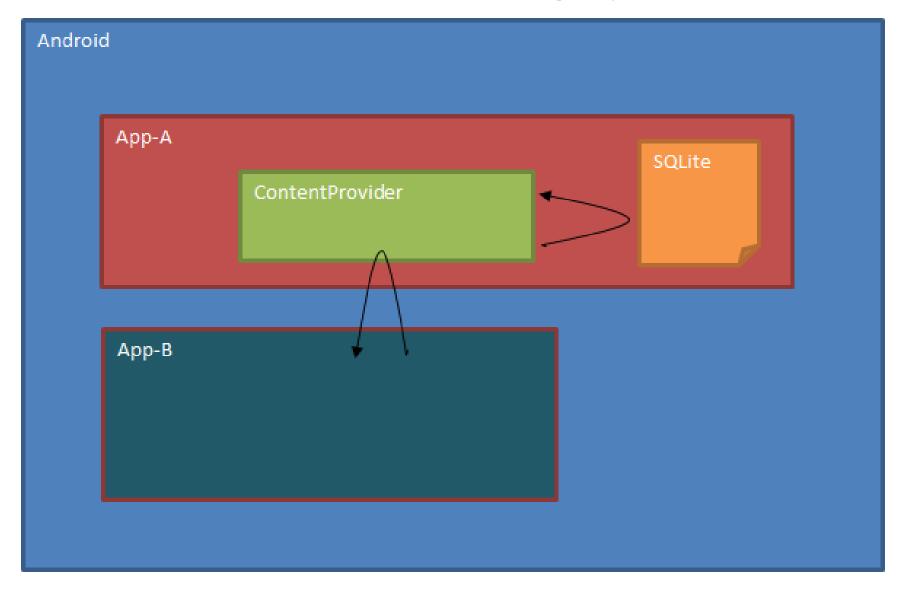
• 前半

- 情報院出の脅威
- 代表的なセキュリティインシデント (マルウェア)
- 利用者側の対策
- 代表的なセキュリティインシデント (脆弱性)
- 脆弱性に対する対策
- セキュアプログラミングの必要性

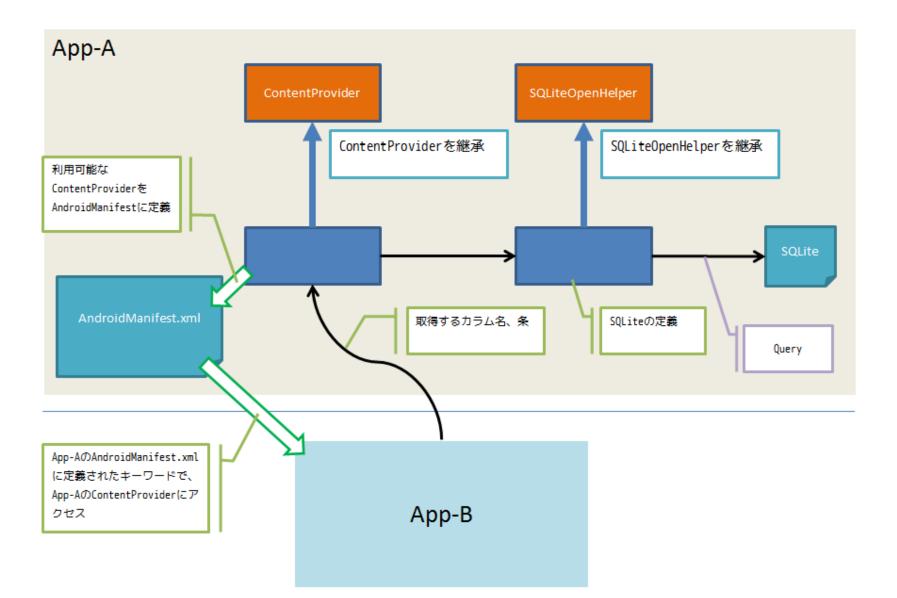
• 後半

- Androidにも潜む、脆弱性を産むコード
- 攻撃とセキュアプログラミング
- 脆弱性の原因

サンプルアプリ概要



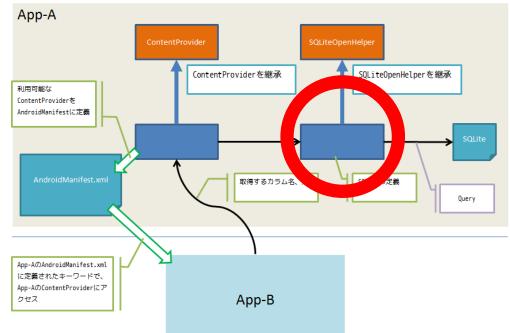
サンプルアプリ詳細



データベースを指定

public class BeeDBHelper extends SQLiteOpenHelper {

```
public BeeDBHelper(Context context) {
    super(context, "fsol-bee.db", null, 1);
}
```



```
public class BeeProvider extends ContentProvider {
   BeeDBHelper databaseHelper;
                                                                     テーブルを指定
   @Override
   public Cursor query(Uri uri, String[] projection, String selection,
         String[] selectionArgs, String sortOrder) {
      SQLiteDatabase db = databaseHelper.getReadableDatabase();
      SQLiteQueryBuilder qb = new SQLiteQueryBuilder();
      qb.setTables("schedule_tbl");
      Cursor c = qb.query(db, projection, selection, selectionArgs,
            null, null, sortOrder);
                                                    App-A
                                                               ContentProviderを継承
                                                                           SQLiteOpenHelperを継承
      return c;
                                                    ContentProvider&
                                                                           SQLiteの定義
                                                    に定義されたエーワードで
                                                    Ann-AMContentProvider(FT
```

App-B

BeeProvider.java

ContentProviderの定義を追加

ContentProviderを継承

App-B

ContentProvider

Ann-ADContentProvider(-

SQLiteOpenHelperを継承

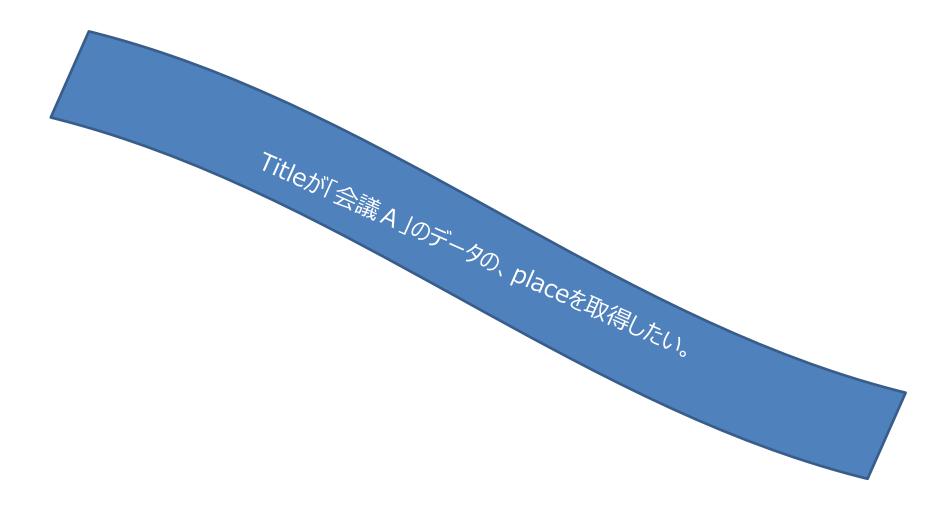
AndroidManifest.xml

</manifest>

Contentに「会議」が含まれるデータの、title/content/dateを取得したい。

title	content	date	place
会議A	超重要な会議	2013-04-29	会議室A
会議B	定例会	2013-04-30	大会議室
会議C	グダグダな会議	2013-05-01	給湯室

title	content	date	place
会議A	超重要な会議	2013-04-29	会議室A
会議B	定例会	2013-04-30	大会議室
会議C	グダグダな会議	2013-05-01	給湯室



title	content	date	place
会議A	超重要な会議	2013-04-29	会議室A
会議B	定例会	2013-04-30	大会議室
会議C	グダグダな会議	2013-05-01	給湯室

title	content	date	place
会議A	超重要な会議	2013-04-29	会議室A
会議B	定例会	2013-04-30	大会議室
会議C	グダグダな会議	2013-05-01	給湯室

```
public class BeeProvider extends ContentProvider {
                                                         取得できるカラム
  BeeDBHelper databaseHelper;
                                                          および条件を
                                                     ContentProvide側で指定
  @Override
  public Cursor query(Uri uri, String[] projection, String selection,
        String[] selectionArgs, String sortOrder) {
     SQLiteDatabase db = databaseHelper.getReadableDatabase();
     SQLiteQueryBuilder qb = new SQLiteQueryBuilder();
     qb.setTables("schedule_tbl");
     projection = new String[] { "title", "content", "date" };
     selection = "content LIKE '%" + selectionArgs[0] + "%'";
     selectionArgs = null;
     Cursor c = qb.query(db, projection, selection, selectionArgs,
          null, null, null);
     return c;
```

Contentに「会議」が含まれるデータの、title/content/dateを取得したい。

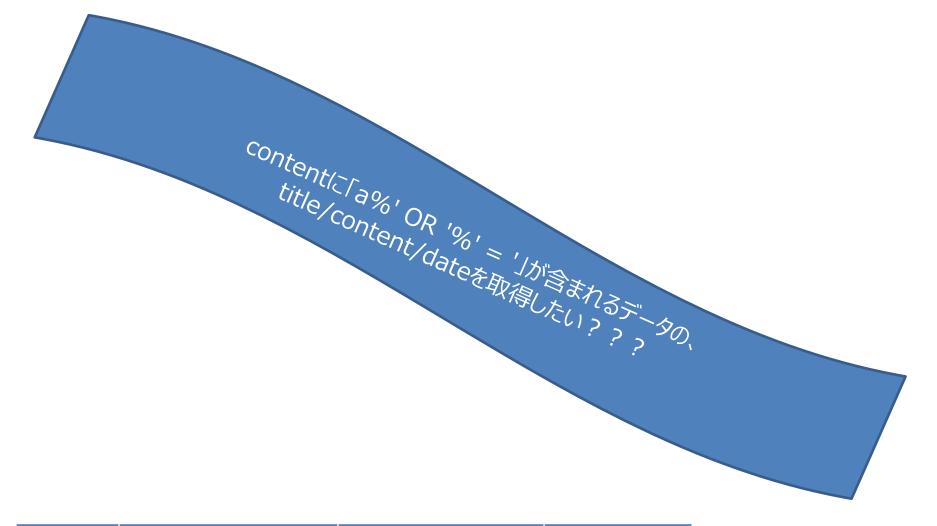
title	content	date	place
会議A	超重要な会議	2013-04-29	会議室A
会議B	定例会	2013-04-30	大会議室
会議C	グダグダな会議	2013-05-01	給湯室

呼び出し側では条件のみ指定

title	content	date	place
会議A	超重要な会議	2013-04-29	会議室A
会議B	定例会	2013-04-30	大会議室
会議C	グダグダな会議	2013-05-01	給湯室

このコードの

脆弱性はなんだろう??



title	content	date	place
会議A	超重要な会議	2013-04-29	会議室A
会議B	定例会	2013-04-30	大会議室
会議C	グダグダな会議	2013-05-01	給湯室

title	content	date	place
会議A	超重要な会議	2013-04-29	会議室A
会議B	定例会	2013-04-30	大会議室
会議C	グダグダな会議	2013-05-01	給湯室

実際に発行されたQuery

SELECT title, content, date FROM schedule_tbl WHERE (content LIKE '%会議%')

SELECT title, content, date FROM schedule_tbl WHERE (content LIKE '%a%' OR '%' = '%')

SQLインジェクション

- データベースへの問い合わせや操作を行うプログラムに不正なキーワードを与える
 - データベースを改ざん
 - 不正に情報を入手

title	content	date	place
会議A	超重要な会議	2013-04-29	会議室A
会議B	定例会	2013-04-30	大会議室
会議C	グダグダな会議	2013-05-01	給湯室

title	content	date	place
会議A	超重要な会議	2013-04-29	会議室A
会議B	定例会	2013-04-30	大会議室
会議C	グダグダな会議	2013-05-01	給湯室

Ta%' or 'a' = 'a') UNION ALL contentic where ('o'6' = ', phone, email from user_tb) title/content/dateを用文型の を相対によりない。 マロップでは、アフロップでは、アフロップでは、アファフロップでは、アファフロップでは、アファフロップでは、アロップでは、アロッでは、アロップではでは、アログでは、アロッではではでは、アロッではでは、アロップでは、アロップでは、アロップでは、アロッではでは、アロッではでは、アロッではでは、アロップではでは、

title	content	date	place
会議A	超重要な会議	2013-04-29	会議室A
会議B	定例会	2013-04-30	大会議室
会議C	グダグダな会議	2013-05-01	給湯室

title	content	date	place
会議A	超重要な会議	2013-04-29	会議室A
会議B	定例会	2013-04-30	大会議室
会議C	グダグダな会議	2013-05-01	給湯室

name	phone	email
武藤敬司	090-0000- xxxx	keiji.muto@three.musketeers.com
蝶野正洋	090-0001- xxxx	masahiro.chono@three.musketeers.com
橋本真也	090-0002- xxxx	shinya.hashimoto@three.musketeers.co m

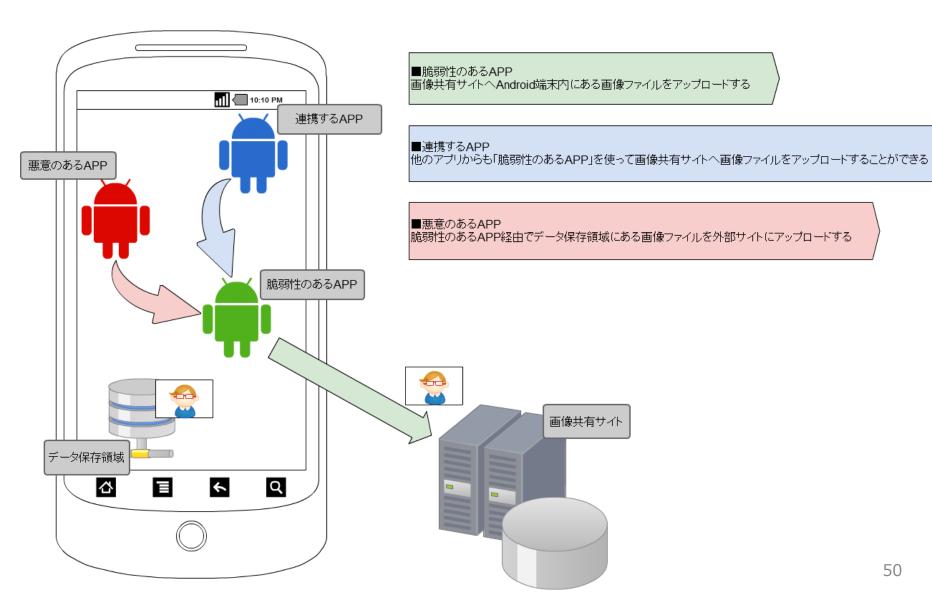
対応

- プレースホルダーの利用
- エラーメッセージの制御
- 条件キーワードのエスケープ

```
try {
  SQLiteDatabase db = databaseHelper.getReadableDatabase();
  SQLiteQueryBuilder qb = new SQLiteQueryBuilder();
                                                        *ワードのエスケー・
  qb.setTables("schedule_tbl");
  projection = new String[] { "title", "content", "date" };
  String condition = selectionArgs[0].replaceAll("", """)
  selection = "content LIKE '%" + condition + "%'";
  selectionArgs = null;
  Cursor c = qb.query(db, projection, selection, selectionArgs,
        null, null, null);
                                                   エラーメッセー=ジの精が組
  return c;
} catch (Exception e) {
  Log.e(e.getClass().getName(), e.getMessage());
  return null;
```

title	content	date	place
会議A	超重要な会議	2013-04-29	会議室A
会議B	定例会	2013-04-30	大会議室
会議C	グダグダな会議	2013-05-01	給湯室

事例アプリ (其ノ二)



脆弱性のある箇所

アクセスを許可したAPPだけに呼び出されたい… 予期せぬAPPから呼び出されてしまう…

「Intentに関するアクセス制限の不備が原因!!」





Intent

- Android特有のアプリケーション間通信手段
 - 独立したアプリケーション間での連携が可能と なる

- 明示的Intentと暗黙的Intent
 - -特性を正しく理解しないと、セキュリティインシ デントを引き起こしてしまう

発生する被害

悪意のあるAPPが、公開したくないプライベートな写真までアップロードしてしまう…

「画像ファイルの流出!!」

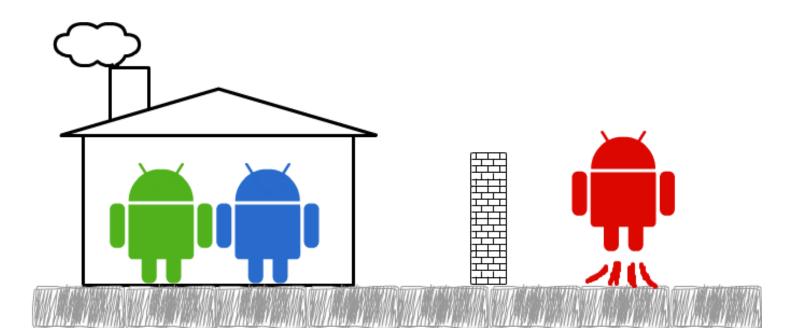


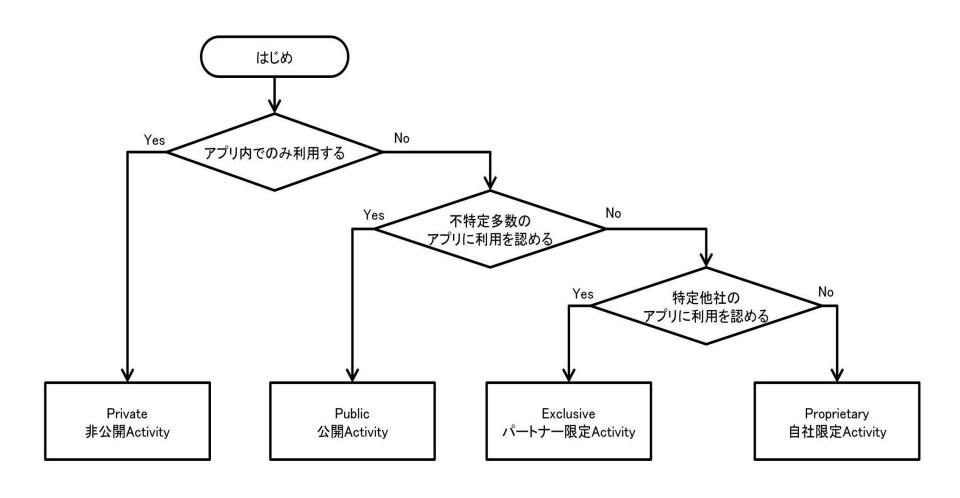


対策

Intentのアクセス制御を許可したいAPPのみにする。

「activityがどのように利用されるかにより、 activityが抱えるリスクや適切な防御手段が異なる」





出典:
Androidアプリのセキュア設計・セキュアコーディングガイド
http://www.jssec.org/dl/android_securecoding.pdf

インテントを使用するときの注意点

- 指定したアクションどおりに処理されない可能性
- インテントのエクストラ情報が解析される可能性
- アクティビティマネージャのログからインテントが解析される可能性
- アンドロイドの標準アプリケーションと連携するときの注意点

最後に

マルウェアを防ぐには

- 信頼のおける所からインストール
- パーミッションを理解する

アプリ作成時の脆弱性を回避するには

- ContentProviderやIntentの設定を正しく行う
- 通常のAPPと同様な脆弱性も留意する

かたじけない